



平成29年  
秋号  
平成29年 9月

メンタルクリニック  
**Materia**  
認知症ケア  
ことのは  
訪問看護  
くりいと  
TEL:0997-55-0055  
FAX:0997-55-0077  
http://www.mc-materia.com  
www.facebook.com/dokotonoha



皆さん、次の言葉を耳にされた事がある  
と思います。

『成せばなる、成さねばならぬ何事も、  
成さぬは人の、なまぬなりけり』

偉人 上杉鷹山の名言です。

『やらないとダメ。考えてばかりいないで  
行動しなさい。成果が得られないのは、そ  
の人の努力が足りないからですよ』といさ  
めた言葉です。

毎日の業務の中で  
上手くいかず悩む事  
が多々あります。

『あの支援が良かった  
のか…?』

違った支援があった  
のではないか…?』と…

利用者様個々に応じた支援を探求するこ  
ういう事が足りなかったのだと感じます。そ  
ういう事からも自分の努力が足りなかつた  
のです。



では、上杉鷹山とは、どんな人物だった  
のか調べてみました。

- ① 借金だらけの米沢藩を立て直した
- ② 現場から意見を聞く
- ③ 産業・農業の育成

等々：

米沢藩主として自ら努力と行動力で数  
多くの成功を収めていました。

また、ケネディー元アメリカ大統領が尊  
敬する日本人として、上杉鷹山を上げた  
ことは、有名な話です。

あるテレビ番組で、プロ野球選手が  
『プロフェッショナルとは…

努力するのは当たり前。それ以上の事を  
する事がプロ!』と。

その言葉に感銘を受けました。

仕事をする上でプロ意識を持つことは重  
要です。プロとしてどうあるべきかを考  
えさせられた時にこの2つの言葉を想い  
出します。

最後に、三味線を習い始めた利用者様  
が必死に発表会に向けて稽古をされていまし  
た。その姿を拝見して、

自分もまだまだと思っ  
ました。

がんばろう!



CM 沖 秀和

# 家庭菜園



一昨年の引越しを機に自宅の隅  
に小さな菜園を作り、昨年春より野  
菜作りをはじめました。

その頃店先に出ていた【サニーレタ  
ス・サヤエンドウ・トマト・きゅう  
り】の苗を購入し早速植えてみまし  
た。

全くの素人で、畑に本を持ち込ん  
で調べたり、ネットを見たり、時に  
は近所の方に教えて頂きながら、毎  
日の水やりや葉についた虫取り、株  
元の草むしり等々…せっせと地道な  
作業に励みました。結構大変でした  
がきゅうりやトマトに花が付きはじ  
め実が膨らんできた時の感動は今で  
も忘れられません!

毎日早起きして確認することが楽  
しみになり1〜2ヶ月ほどで、形は  
不揃いですが次々と実をつけ収穫す  
ることが出来ました。中でもきゅう  
りはトゲトゲに注意して丁寧に収穫  
するほどです。

思わず一本丸かじりしてみたくなり、  
**パリン!! シャキッ!! 美味!!**

取り立てならでは醍醐味を味わう  
事ができました。

初めての野菜  
栽培でしたが、  
見事にはまっ  
てしまい、2年目

の今年は種類も増やして  
色とりどりの野菜が毎日の食卓に並ん  
でいます。

※しそ(大葉)は一苗で大株になり育  
てやすくオススメです!!

事務 窪田 さつき



## ケア ことのは 住み慣れた集落での生活をサポート

認知症専門スタッフ



認知症専門医  
精神科看護師  
認知症ケア専門士  
作業療法士  
介護福祉士  
保健師

作業療法士の  
個別リハビリ



お試し利用実施中!!

介護を一人でがんばらずにお気軽にご相談下さい。

医療と介護のWサポート  
365日対応

# 高齢者の便秘



## 高齢者の『便秘』

その原因は多種多様です…

『ことのは』通所中のAさん。九〇代女性アルツハイマー型認知症の方です。

いつもは精神症状も落ち着き、穏やかに過ごしていますが、時々独語が多くなり、落ち着かなくなります。不思議に思い、デイケア記録や自宅の様子を確認すると、排便が5〜6日間もなかったのです。本人に確認しても、「わからん！」というばかり！そこで、排便を行うと硬便が多量に！排便後は落ち着き、穏やかになりました。

before



after

☆スツキリ☆



高齢者や認知症患者は、

筋力の低下・食事・水分摂取量の減少生活習慣から便秘になり、自分でいつ排便があったかを伝える事が困難になっています。結果として情動面が不安定となる方も多くいらっしゃるのです。

この経験から、

① Aさんに食事や水分を十分に摂取してもらう為に、ゼリー等を定期的提供します。

② 排便の習慣をつける為、便意の有無に関わらずトイレに誘導する。

③ 適度な運動を行う。

④ 腹部の巻法や腹部のマッサージ等を行う。

⑤ 家族に自宅の排便状況を確認する。

緩下剤も見直してもらい、以前は自宅では便失禁があり、ご家族の負担になっていたのですが、日中に排便習慣を付けることが出来る様になりました。

便秘はとても辛いです。

ご自分で訴える事が難しい方の状況をアセスメントし、便秘の原因を

突き止め、色々な対処方法で、少しでも改善出来る様に援助していききたいと思います。

看護師 隈元 太



# 必須アイテム



「こんにちは！暑い日が続いていますが、みなさんお元気ですか？島の夏はまだまだ続きそうです。体調を崩さない様に気を付けて下さいね。」

さて、今回は利用者様の送迎について話をしたいと思います。

『ことのは』の送迎車は、3人〜7人乗りの合計5台あります。車椅子専用の送迎車は2台です。私たちは、島内を5台に分かれて送迎をしています。

朝8時半に出発しますが、『送迎バック』と言つものを必ず持つて行きます。

そのバックの中には、血圧計・体温計・酸素濃度計・瞬間冷却材が入っています。

帰宅の送迎時と同様です。

送迎時に急に体調不良になる可能性を考え、

『ことのは』では必ず送迎車一台に1セット持つてくることになっており、同時に



利用者様を迎えた際、施設の職員の方やご家族より体調の変化や様子を確認しています。

普段、車内の中では、みなさん島唄を歌ったり、

昔話をしたりして笑

い声が絶えません。

皆さん、

いつも元

気で明る

い笑顔を

見せてくれます。

「いつもありがとね〜」と利用者様に言われた際、「よしっ！今日もがんばるぞっ！」という気持ちになります。

また、安全に送迎が出来る様に階段がある自宅の方や、雨の日・風の強い日などは職員2名で送迎をしています。

私たち『デイケアことのは』職員は利用者様一人一人の安全を考えて運転をし、今日も笑顔で送迎をしています。

CW 山田 美香

